## 証券関係講座

経営学研究科/商学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H30 | 志馬　祥紀 | 取引システム論<br>証券市場や株価に対する世間の注目や関心は高い。さらに、皆さんが上場企業に就職した場合、その会社は日々株式市場と直面し、「株価」によって評価される。また、証券市場は樹木の根のような不可欠な要素（資金調達手段）である。さらに、従業員は、社員持ち株制度やストックオプション制度によって、株式を持つことが多くなっている。他方、一般投資家にとって、インターネット取引が普及したことで、株式投資はより身近なものになった。フィナンシャルプランナーや税理士･会計士を目指す学生にとっても、証券市場の知識は必要不可欠である。本講義は、株式市場を中心に、取引や取引所の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。証券市場を「ずるがしこく儲ける所」と理解している人もいるかもしれないが、実は「ルールのかたまり」であり、ルールを順守することで成り立っていることを理解してほしいと思っている。そこで、本講義は、証券取引を対象とし、その変化を踏まえつつ、基本的な仕組みや制度の理解を目的とする。講義内容は、主に株式市場を対象として、株式取引の基本からデリバティブ、さらにクランドファンディングまで講義する。 | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 国債管理論<br>日本の国債は 1998 年以降、無制限に発行されるようになった。無制限発行の結果、持続可能な財政制度の維持が困難となり、財政危機に直面している。ところが、市場では国債危機は発生していない。これまでの常識では、国債無制限発 | 非常勤講師 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 行の帰結は財政インフレか、さもなくばクラウディング・アウトが発生するものとされてきた。ところが現実の推移を見ると、財政インフレもクラウディング・アウトも回避されている。さらに、無制限発行が継続しているにもかかわらず、国債市場は活況を呈し、長期金利は一貫して低下を続けている。今日の国債市場は、これまでの常識が全く通用しない市場となっている。こうした変化がなぜ生じたのだろうか。今日の国債無制限発行は永遠に可能だろうか。限界があるとすれば、どこで画されるのだろうか。 | |
| | 中谷　美穂 | 工業簿記<br>日商簿記検定２級「工業簿記」の対策講義を実施します。工業簿記の学習が初学になる方にも、わかりやすい授業を展開してきますので安心して受講してください。また、単位取得後、ステップアップ資格として、日商簿記１級・公認会計士を目指したい方も、ぜひ受講してください。 | 非常勤講師 |
| | 森中　由貴 | 金融機関論<br>本講義では、まず銀行をはじめとする金融仲介機関の機能と役割に焦点を当てる。そして、90 年代の日本の金融危機、さらに記憶に新しいアメリカのサブプライム危機に焦点を当てることで、今後の金融機関のあり方を考えます。 | 非常勤講師 |

法学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H30 | 北村　雅史 | 金融商品取引法<br>・資本主義と証券取引規制の目的<br>・金融商品取引法の概要 | 京都大学大学院<br>法学研究科教授 |
| | 林　英生 | 金融商品取引法<br>・金融商品取引所とは<br>・新規上場・適時開示 | 日本取引所自主規制法人売買審査部(兼)<br>上場管理部課長 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ・売買制度・取引参加者制度・決済制度<br>・売買審査・上場廃止<br>・デリバティブとは | |
| | 三木　俊博 | 金融商品取引法<br>・金融商品の違法販売と法的救済の実際<br>・適合性原則―投資信託の被害事例を基に<br>・金融商品のリスクと説明義務<br>・有価証券報告書虚偽記載問題<br>・証券会社におけるコンプライアンス | 太平洋法律事務所弁護士 |

経営学研究科/商学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H29 | 松尾　順介 | 取引システム論<br>証券市場や株価に対する世間の注目や関心は高い。さらに、上場企業に就職した場合、その会社は日々株式市場と直面し、「株価」によって評価される。また証券市場は樹木の根のような不可欠な要素（資金調達手段）である。さらに従業員は、社員持ち株制度やストックオプション制度によって、株式を持つことが多くなっている。他方、一般投資家にとって、インターネット取引が普及したことで、株式投資はより身近なものになった。フィナンシャルプランナーや税理士･会計士を目指す学生にとっても、証券市場の知識は必要不可欠である。本講義は、株式市場を中心に、取引や取引所の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。 | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 国債管理論<br>日本の国債は 1998 年以降、無制限に発行されるようになった。無制限発行の結果、日本の財政は持続可能な財政制度の維持が困難となり、財政危機に直面している。ところが、金融市場では国債危機は発生していない。これまでの常識では、国債無制限発行の帰結は財政インフレか、さもなくばクラウディングアウトが発生するものとされてきた。現実の推移を見ると、今日までのところ財政インフレもクラウディングアウトも回避されている。さらに無制限発行が継続しているにもかかわらず、長期金利は一貫して低下を続けている。今日の国債市場はこれまでの常識が全く通用しない市場となっている。こうした変化がなぜ生じたのだろうか。今日の国債無制限発行は永遠に可能だろうか。限界があるとすれば、どこで画されるのだろうか。 | 非常勤講師 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 森中　由貴 | 証券市場論研究（大学院）<br>金融機関論<br>本講義では、まず銀行をはじめとする金融仲介機関の機能と役割に焦点を当てる。そして 90 年代の日本の金融危機、さらに記憶に新しいアメリカのサブプライム危機に焦点を当てる事で、今後の金融機関のあり方を考えます。<br>。 | 非常勤講師 |

経営学研究科/商学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H28 | 松尾　順介 | 証券市場論特講２<br>株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。講義内容は、株式や債券の基本から発行市場と流通市場までを対象とする講義をする。 | 非常勤講師 |
| | 中島　将高 | 証券市場論特講６<br>日本の国債市場は、今日、これまで経験したことのない未開の分野に突入している。国債の無制限発行によって政府債務は累増し、財政の持続的な維持が困難になっている。国債増発によって財政危機に直面しているが、他方、国債市場は極めて安定している。国債は市中で消化され、財政インフレやクラウディング・アウトは発生していない。また、国債相場は安定的に推移し、国債品不足をさえ言われている。国債無制限発行にもかかわらず、なぜ国債市場は安定しているのだろうか。この問題を検討するには、まず、従来の国債管理政策を振り返った上で、次に、バブル崩壊後の国債市場の特徴を分析する必要がある。 | 非常勤講師 |
| | 中島　将高 | 証券市場論研究（大学院）<br>バブル崩壊後、国債が無制限に発行されるようになった。歳入に占める国債の割合は、1998 年以降、40%を超え、この水準は現在も継続している。その結果、政府債務は短期間に累増し、財政の持続的維持が困難になっている。ところが、財政危機に直面しながら、今日までのところ、国債危機は発生していない。逆に国債市場は活況を極め、国債応札額は発行予定額を上回り、市場では国債品不足とさえ言われている。なぜ、国債市場は活況を続けているのだろうか。この活況は永続するのだろうか。限界があるとすれ | 非常勤講師 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ば、その限界とは何か。こうした問題意識をもって、なぜ、バブル崩壊後、国債発行額が膨張を続けているか等の問題を検討していく。 | |
| | 森中　由貴 | 地域金融論<br>地域経済活性化に置ける知己金融機関の役割と課題の理解を目的としています。 | |

法学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H28 | 北村　雅史 | 金融商品取引法<br>・証券取引規制の目的と概要 | 京都大学大学院<br>法学研究科教授 |
| | 福井　昭人 | 金融商品取引法<br>・証券市場の仕組みとその規制<br>・先物取引（デリバティブ）と法規制 | 株式会社東京証券取引所調査役 |
| | 三木　俊博 | 金融商品取引法<br>・資金調達手法とディスクロージャー制度の概要<br>・株式の発行・流通の法規制<br>・公社債の発行・流通と法規制 | 太平洋法律事務所<br>弁護士 |

経営学研究科/商学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H27 | 松尾　順介 | 証券市場論特講２<br>株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。講義内容は、株式や債券の基本から発行市場と流通市場、さらに最近の変化までを対象とする。 | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 証券市場論特講６<br>日本の国債市場は、今日、危機的状況が続いている。国債発行額、国債依存度、国債発行額、純政府債務残高など何れの指標をみても、日本はOECD諸国の中で最悪である。国債に対する信認が何時失われても不思議ではない。ところが、長らく国債の危機が叫ばれながら、危機は顕在化していない。逆に、日本の国債市場は英米と並び最も安定し、国債品不足やマイナス金利が発生している。国債危機下において、国債市場は安定しているのである。これは、何故であろうか。日本の国債は本当に大丈夫だろうか。この問題は、現状分析に加えて、日本の国債管理政策の歴史を振り返ることにより、問題解明のカギを探る。 | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 証券市場論研究（大学院）<br>日本国債の市場構造分析。現状分析に加えて歴史的な視点から次の論点を検討していく。（１）日本の政府債務膨張の特徴、（２）なぜ、日本の政府債務は正解最悪となったか、（３）なぜ、赤字国債の無制限発行が可能になったか、（４）なぜ、巨額の低利国際の市中消化が可能か、（５）流動性の高い国際流通市場は如何にして形成されたか、他。 | 非常勤講師 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | （オムニバス） | 財務会計論特講２<br>現役の公認会計士３名によるオムニバス形式の講義。証券市場における会計監査の機能を中心として、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点などを明らかにすることを目的する、「公認会計士論」。理論だけでなく、会計監査の具体的な手続きやコンサルティングに関する実践的な講義をおこなう。 | |

法学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H27 | 北村　雅史 | 金融商品取引法<br>・証券取引規制の目的と概要 | 京都大学大学院<br>法学研究科教授 |
| | 中松　宣夫 | 金融商品取引法<br>・証券市場の仕組みとその規制<br>・先物取引と法規制 | 株式会社大阪取引所<br>市場運営部取引参加者室<br>（兼）<br>株式会社東京証券取引所　取引参加者室<br>調査役 |
| | 大武　泰南 | 金融商品取引法<br>・資金調達手法とディスクロージャー制度の概要<br>・株式の発行・流通の法規制<br>・公社債の発行・流通と法規制 | 金融証券リサーチ |

経営学研究科/商学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H26 | 松尾　順介 | 証券市場論特講２<br>株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。株式や債券の基本から発行市場と流通市場までを対象とする講義をする。 | 非常勤講師 |
| | 中島　将高 | 証券市場論特講６<br>日本の財政は、今日、危機的状況である。国債発行額、国債依存度、国債発行残高、純政府債務残高など何れの指標をみて | 非常勤講師 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | も、日本はＯＥＣＤ諸国の中で最悪である。国債市場の危機は確実に高まっていると言わざるをえない。しかし、他方で、国債の危機が叫ばれながら、危機は顕在化していない。逆に、日本の国債市場は英米と並び世界で最も安定している。これは、何故であろうか。日本の国債は、本当に大丈夫だろうか。今年度の講義は現状分析に加えて歴史的視点からこの問題を検討していく。 | |
| | 中島　将高 | 証券市場論研究（大学院）<br>日本国債の市場構造分析。現状分析に加えて歴史的な視点から次の論点を検討していく。（１）日本の政府債務膨張の特徴、（２）なぜ、赤字国債の無制限発行が可能になったか、（３）なぜ、巨額の低金利国債の市中消化が可能か、（４）流動性の高い国債流通市場は如何にして形成されたか、（５）アベノミクスは国債相場にいかなる影響を与えるか、（６）国債危機を回避する二つの考え方、他。 | 非常勤講師 |
| | 森中　由貴 | 地域金融論<br>地域経済活性化における地域金通機関の役割と課題の理解を目的としています。 | 非常勤講師 |

法学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H26 | 北村　雅史 | 金融商品取引法<br>・証券取引規制の目的と概要 | 京都大学大学院<br>法学研究科教授 |
| | 藤井　美津代 | 金融商品取引法<br>・証券市場の仕組みとその規制<br>・先物取引と法規制 | 日本取引所自主規制<br>法人売買審査部<br>売買審査役 |
| | 下　昌彦 | 金融商品取引法<br>・資金調達手法とディスクロージャー制度の概要<br>・株式の発行・流通の法規制<br>・公社債の発行・流通と法規制 | 大和証券株式会社<br>大阪キャピタル<br>マーケット部副部長 |

経営学研究科/商学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H25 | 松尾　順介 | 証券市場論特講２<br>株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。株式や債券の基本から発行市場と流通市場までを対象とする講義をする。 | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 証券市場論特講６<br>なぜ、危機的状況にも係らず日本の国債相場は安定しているのか。この問題を検討するには、国債市場の現状分析に加えて、国債市場の歴史、とりわけ昭和 50 年度以降の国債管理政策の歴史を辿る必要がある。歴史的視点から、現状分析を行い、当面する国債管理政策の課題を考える。 | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 証券市場論研究（大学院）<br>債券と資金を一定期間交換する取引をレポ取引という。講義では、基本的な市場の枠組みを繰り返し詳細に解き明かし、これまで未開拓であった日本のレポ市場の歴史を振り返り、日本のレポ市場の特徴を明らかにしていく。 | 非常勤講師 |
| | 山添　清昭<br>神前　泰洋<br>大枝　伸一 | 財務会計論特講<br>証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的として講義する。 | 非常勤講師 |

法学部

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H25 | 北村　雅史 | 金融商品取引法<br>・証券取引規制の目的と概要 | 京都大学大学院<br>法学研究科 |
| | 下　昌彦 | 金融商品取引法<br>・資金調達手法とディスクロージャー制度の概要<br>・株式の発行・流通の法規制<br>・公社債の発行・流通と法規制 | 大和証券株式会社<br>大阪キャピタル・マーケット部<br>副部長 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 岩崎　恒平 | 金融商品取引法<br>・証券市場の仕組みとその規制<br>・先物取引と法規制 | 株式会社大阪証券取引所<br>自主規制本部<br>自主規制総務グループ |

経営学研究科

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H24 | 松尾　順介 | 証券市場論特講２<br>株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。株式や債券の基本から発行市場と流通市場までを対象とする講義 | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 証券市場論特講６<br>レポ市場の歴史を通して、日本の証券市場の特徴を分析し、当面する証券市場の課題について講義する。また金融規制や税制度によって市場がいかに歪められてきたか、国際市場の市場がいかなる経緯を経て創設されたかの講義 | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 証券市場論研究（大学院）<br>債券と資金を一定期間交換する取引をレポ取引という。講義では、基本的な市場の枠組みを繰り返し詳細に解き明かし、これまで未開拓であった日本のレポ市場の歴史を振り返り、日本のレポ市場の特徴を明らかにしていく。 | 非常勤講師 |
| | 片岡　尹 | 国際資本市場論<br>先進国にある国際資本市場への国際資金移動を、資金源、調達手段、運用手段、流通経路の点について検討する。また国際資本移動は時代とともに変化するので、その時期の特徴に留意しながらその変化を観察する。 | 非常勤講師 |
| H23 | 松尾　順介 | 証券市場論特講２<br>株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。株式や債券の基本か | 非常勤講師 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ら発行市場と流通市場までを対象とする講義をする。 | |
| | 中島　將高 | 証券市場論特講６（１、２部）<br>レポ市場の歴史を通して、日本の証券市場の特徴を分析し、当面する証券市場の課題について講義する。また金融規制や税制度によって市場がいかに歪められてきたか、国際市場の市場がいかなる経緯を経て創設されたか講義する。 | 非常勤講師 |
| | 山添　清昭<br>神前　泰洋<br>大枝　伸一 | 財務会計論特講２<br>証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的として講義する。 | 非常勤講師 |

法学研究科

| 年度 | 講師名 | 講座名 | 所属・役職 |
|---|---|---|---|
| H24 | 北村　雅史 | 金融商品取引法<br>証券取引規制の目的と概要 | 京都大学大学院<br>公共政策連携研究部<br>教授 |
| | 西原　匡哉 | 金融商品取引法<br>・証券市場の仕組みとその規制<br>・先物取引と法規制 | ㈱大阪証券取引所<br>自主規制本部取引審査グループ |
| | 下　昌彦 | 金融商品取引法<br>・株式の発行・流通の法規制<br>・公社債の発行・流通の法規制 | 大和証券キャピタル・マーケッツ㈱大阪キャピタル･マーケット部キャピタル･マーケット課長 |

商　学　部

| 年　度 | 講師氏名 | 講　座　名　称 | 所　属・役　職　名 |
|---|---|---|---|
| 平成 22 | 松尾　順介 | 証券市場論特講２<br>(株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とする。株式や債券の基本から発行市場と流通市場までを対象とする講義) | 非常勤講師 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 三谷　進 | 証券市場論特講５(アメリカの証券市場がどのように形成されてきたのか、またアメリカで形成された投資信託の基本的な構造について理解を深めるために、投資信託の証券代位機構のメカニズムやそこでの証券分散投資のあり方についての講義。アメリカの投資信託を通じて現代の証券市場における投資信託についての講義) | 非常勤講師 |
| | 中島　將高 | 証券市場論特講６（レポ市場の歴史を通して、日本の証券市場の特徴を分析し、当面する証券市場の課題について講義する。また金融規制や税制度によって市場がいかに歪められてきたか、国際市場の市場がいかなる経緯を経て創設されたかの講義） | 非常勤講師 |
| | 山添　清昭 | 財務会計論特講２（証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的としての講義） | 非常勤講師 |
| | 神前　泰洋 | | 非常勤講師 |
| | 大枝　伸一 | | 非常勤講師 |
| 平成 21 | 松尾　順介 | 証券市場論（１部、２部）<br>(・株式の発行・流通の法規制・公社債の発行・流通の法規制) | 非常勤講師 |
| | 田村香月子 | 証券市場論特講３(証券化とは何か、証券化の仕組みなどの基礎と、証券化が活用化されどのような問題が生じているのか、出来るだけ身の回りの具体的な事例やニュースなどを紹介しながらの講義) | |
| | 山添　清昭 | 財務会計論特講２<br>(証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的としての講義) | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 神前　泰洋 | 財務会計論特講２<br>(証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的としての講義) | |
| | 北　正巳 | 財務会計論特講２<br>(証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的としての講義) | |
| 平成 20 | 松尾　順介 | 証券市場論（１部、2 部）<br>(株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とし、株式や債券の基本からデリバティブまでを対象としての講義) | 非常勤講師 |
| | 松尾　順介 | 証券市場論特講２<br>(株式取引のさまざまな手法、債券市場、さらに証券化についての講義) | |
| | 山添　清昭 | 財務会計論特講２<br>(証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的としての講義) | |
| | 橋留　隆志 | 財務会計論特講２<br>(証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的としての講義) | |
| | 北　正巳 | 財務会計論特講２<br>(証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営コンサルティング、会計監査が抱える問題点等を明らかにする事を目的としての講義) | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 平成 19 | 松尾　順介 | 証券市場論（株式市場を中心に、証券市場の基本的な制度やルール、さらにその実態の理解を目的とし、株式や債券の基本からデリバティブまでを対象として講義） | 非常勤講師 |
| | | 証券市場論特講（株式取引のさまざまな手法、債権市場、さらに証券化について講義） | |
| | 山添　清昭<br>橋留　隆志<br>北　　正己 | 財務会計論特講（証券市場における会計監査の機能を中心に、会計監査の仕組みや経営ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ、会計監査が抱える問題点等を明らかにすることを目的として講義） | |
| 平成 18 | 松尾　順介 | 証券市場論（証券市場の仕組み・役割・機能、日本の証券市場の特徴と問題点等について講義） | 非常勤講師 |
| | 勝田　英紀 | 証券市場論特講（日本の戦後証券市場史において、構造的特徴・背景等を論理的に整理して講義） | |
| | 山本　雅春<br>山添　清昭<br>橋留　隆志<br>北　　正己 | 財務会計論特講（公認会計士論を中心に、会計監査の仕組みや経営ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ・会計監査が抱える問題点などを講義） | |
| 平成 17 | 佐合　紘一 | 証券市場論（証券市場の仕組み・役割・機能、日本の証券市場の特徴と問題点等について講義） | 非常勤講師 |
| | 伊豆　　久 | 証券市場論特講（日本の戦後証券市場史において、構造的特徴・背景等を論理的に整理して講義） | |
| | 山本　雅春<br>山添　清昭<br>辻内　章<br>前仲　邦昭<br>橋留　隆志 | 財務会計論特講（証券市場における会計監査の機能を中心として、会計監査の仕組みや経営ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ・会計監査が抱える問題点などを講義） | |
| 平成 16 | 辻内　章<br>橋留　隆志<br>牧　美喜男 | 財務会計論特講（証券市場における会計監査の機能を中心として、会計監査の仕組みや経営ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ・会計監査が抱える問題点などを講義） | 非常勤講師 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 平成 16 | 佐合　紘一 | 証券市場論（証券市場の基本的な機能と役割を中心として、証券市場の現状、日本の証券市場の問題点について講義） | 非常勤講師 |
| | 三木　まり | 証券市場論特講（米国証券市場における機関化の進展とそれに伴う取引システムの変化等について講義） | |
| 平成 15 | 福本　　葵 | 証券市場論特講（証券流通市場の制度的機能、役割、証券売買約定後の制度的インフラ等について） | 非常勤講師 |
| | 由里　宗之 | 金融論特講（「米国のコミュニティ銀行－金融再編下で存続する小銀行－」のテキストを用いて） | |
| | 森田　興治 | 証券市場論特講（消費者と金融商品・サービス） | |
| | 上田　正昭 | | |
| | 椎橋　　敏 | | |
| | 木村　真教 | | |
| | 熊野　　智 | | |
| 平成 14 | 清水　葉子 | 証券市場論特講（証券流通市場の制度的な設計や規制について） | 福井県立大学講師 |
| 平成 13 | 清水　葉子 | 証券市場論特講（証券市場論の学際的領域・実務に関して） | 福井県立大学講師 |
| 平成 12 | 佐合紘一 | 証券市場論特講(ベンチャー企業とファイナンス) | 大阪市立大学商学部教授 |
| 〃 | 富澤修身 | 証券市場論特講(ベンチャー企業とファイナンス) | 大阪市立大学商学部教授 |
| 〃 | 長田公平 | 証券市場論特講(ベンチャー企業とファイナンス) | 日本経済新聞社編集局　経済部長 |
| 〃 | 伊藤一博 | 証券市場論特講(ベンチャー企業とファイナンス) | 青山監査法人　代表社員 |
| 〃 | 川端健一 | 証券市場論特講(大阪市の創業・ベンチャー支援策) | 大阪市経済局　経済政策課長 |
| 〃 | 定藤繁樹 | 証券市場論特講(ベンチャー・インキュベーション事業の現実と課題) | ㈱京都リサーチパークインキュベーション部長 |
| 〃 | 高橋正好 | 証券市場論特講(引受証券から見た株式公開の現状) | 野村證券　大阪資本市場部長 |
| 〃 | 山本滋彦 | 証券市場論特講(ベンチャー企業とファイナンス) | ㈱ジャフコ　常務取締役 |
| 平成 12 | 藤田　隆 | 証券市場論特講(ベンチャーキャピタ | 大和銀企業投資㈱管 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ルの現状・役割・課題について) | 理統括部長 |
| 〃 | 高井郷彦 | 証券市場論特講(ベンチャー企業とファイナンス) | 大阪中小企業投資育成株式会社　経営相談部長 |
| 〃 | 児玉達樹 | 証券市場論特講(ベンチャー企業とファイナンス) | 大阪商工会議所　経済部課長 |
| 〃 | 岡本志郎 | 証券市場論特講(大証の上場制度について) | 大阪証券取引所　総合企画部長 |
| 〃 | 近藤一仁 | 証券市場論特講(新市場の誕生と市場間競争) | いちよし経済研究所専務研究理事 |
| 〃 | 清水葉子 | 証券市場論特講<br>(証券流通市場のマーケット・マイクロストラクチャー) | 日本証券経済研究所研究員 |
| 平成 11 | 伊豆　久 | 証券市場論特講(証券市場から見た戦後日本金融史) | 日本証券経済研究所大阪研究所　主任研究員 |
| 〃 | 松尾順介 | 証券市場論特講(日本版ビッグバンと国内社債市場) | 日本証券経済研究所大阪研究所　主任研究員 |
| 〃 | 伊藤　智 | 証券市場論特講(日本版ビッグバンの実情) | 大阪証券取引所　常務理事 |
| 平成 10 | 伊豆　久 | 証券市場論特講(証券市場から見た戦後日本金融史) | 日本証券経済研究所大阪研究所　主任研究員 |
| 〃 | 松尾順介 | 証券市場論特講(証券市場の内容、現状変化の潮流) | 日本証券経済研究所大阪研究所　主任研究員 |
| 平成 9 | 片桐　謙 | 証券市場論特講(証券市場におけるアメリカ資本主義の発展) | 和歌山大学経済学部助教授 |
| 〃 | 櫻田照雄 | 証券市場論特講(日本証券市場の現状と課題) | 阪南大学流通学部助教授 |
| 平成 8 | 入江恭平 | 証券市場論特講(株式市場の歴史) | 中京大学経営学部助教授 |
| 〃 | 代田　純 | 証券市場論特講(証券市場論の学際的領域・実務) | 立命館大学国際関係学部　助教授 |
| 〃 | 二上季代司 | 証券市場論特講(証券市場の変遷、金融証券システムの学説的検討) | 日本証券経済研究所大阪研究所　主任研究員 |
| 平成 7 | 吉川真裕 | 証券市場論特講(前期)<br>(先物・オプション取引の基礎知識と実 | 日本証券経済研究所大阪研究所　研究員 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 態について) | |
| 〃 | 柴　健次 | 証券市場論特講(後期)<br>(金融派生商品(デリバティブ) の為替、価格金利の変動リスクと当該商品の関係、そこから生ずる会計問題について) | 大阪府立大学経済学部　助教授 |
| 平成 6 | 松村勝弘 | 証券市場論特講(後期) | 立命館大学経営学部教授 |
| 平成 5 | 高橋　弘 | 証券市場論特講(前期)<br>(先物・オプション市場論) | 近畿大学商経学部教授 |
| 〃 | 坂下　晃 | 証券市場論特講(後期)<br>(証券市場の再生～公正で効率的な市場をめぐって～) | 日本証券業協会大阪地区協会<br>総務部次長 |
| 〃 | 窪田正也 | 証券市場論特講(後期)<br>(証券市場の再生～公正で効率的な市場をめぐって～) | 日本証券業協会大阪地区協会　事務局長 |
| 平成 4 | 柴　健次 | 証券市場論特講(金融システムと会計システム) | 大阪府立大学経済学部　助教授 |
| 平成 3 | 二上季代司 | 証券市場論特講(証券会社論) | 日本証券経済研究所大阪研究所　主任研究員 |
| 〃 | 北条裕雄 | 証券市場論特講(投資信託論) | 日本証券経済研究所大阪研究所　研究員 |
| 平成 2 | 国村道雄 | 証券市場論特講(株式市場とオプション取引) | 名古屋市立大学経済学部　教授 |
| 平成元 | 中井　宏 | 証券市場論特講(関西における国際金融機能の強化策) | 大阪証券取引所<br>調査課長 |
| 〃 | 秋武孝春 | 証券市場論特講(関西経済と金融) | 大和銀総合研究所近畿経済研究部長 |
| 昭和 62 | 松井和夫 | 証券市場論特講(セキュリタイゼーション) | 日本証券経済研究所主任研究員 |
| 〃 | 越智和雄 | 証券市場論特講(先物取引・オプション取引) | 近畿大学商経学部教授 |

法　学　部

| 年　度 | 講師氏名 | 講　座　名　称 | 所　属・役　職　名 |
|---|---|---|---|
| 平成 23 | 北村　雅史 | 証券取引規制の目的と概要 | 京都大学大学院公共政策連携研究部・教授 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 西原　匡哉 | 証券市場の仕組みとその規制<br>先物取引と法規制 | ㈱大阪証券取引所<br>自主規制本部取引審査グループ |
| | 下　昌彦 | ・株式の発行・流通の法規制<br>・公社債の発行・流通の法規制 | 大和証券キャピタル・マーケッツ㈱<br>大阪キャピタルマーケット部キャピタル・マーケット長 |
| 平成 22 | 北村　雅史 | 金融証券取引法（証券取引規制の目的と概要） | 京都大学大学院<br>公共政策連携研究部・教授 |
| | 露木　邦彦 | 金融証券取引法（証券市場の仕組みとその規制・先物取引と法規制） | ㈱大阪証券取引所<br>補佐役 |
| | 森　進 | 金融証券取引法（株式の発行・流通の法規制・公社債の発行・流通の法規制） | 野村証券㈱　大阪資本市場部　次長 |
| 平成 21 | 北村　雅史 | 金融商品取引法<br>(証券取引規制の目的と概要) | 京都大学大学院法学研究科・教授 |
| | 露木　邦彦 | 金融商品取引法<br>(・証券市場の仕組みとその規制・先物取引と法規制) | ㈱大阪証券取引所<br>補佐役 |
| | 森　進 | 金融商品取引法<br>(・株式の発行・流通の法規制・公社債の発行・流通の法規制) | 野村証券㈱　大阪資本市場部　次長 |
| 平成 20 | 北村　雅史 | 金融商品取引法<br>(証券取引規制の目的と概要) | 京都大学大学院法学研究科・教授 |
| | 鬼頭　宏幸 | 金融商品取引法<br>(・証券市場の仕組みとその規制・先物取引と法規制) | ㈱大阪証券取引所<br>自主規制本部参加者管理グループ検査薬 |
| | 森　進 | 金融商品取引法(・株式の発行・流通の法規制<br>・公社債の発行・流通の法規制) | 野村証券㈱　大阪資本市場部　次長 |
| 平成 19 | 北村　雅史 | 証券取引法（序章、終章） | 京都大学大学院<br>法学研究科教授 |
| | 田村　　満 | 証券取引法（証券市場の仕組みとその規制／先物取引と法規制） | 大阪証券取引所・市場管理本部参加者監理ｸﾞﾙｰﾌﾟｻﾌﾞﾘｰﾀﾞｰ |
| | 森　　進 | 証券取引法（株式の発行・流通と法規制／公社債の発行・流通と法規制） | 野村証券(株)・大阪資本市場部次長 |
| 平成 18 | 北村　雅史 | 証券取引法（序章、終章） | 京都大学大学院<br>法学研究科教授 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 田村　　満 | 証券取引法（証券市場の仕組みとその規制／先物取引と法規制） | 大阪証券取引所・市場管理本部参加者監理ｸﾞﾙｰﾌﾟｻﾌﾞﾘｰﾀﾞｰ |
| | 森　　進 | 証券取引法（株式の発行・流通と法規制／公社債の発行・流通と法規制） | 野村証券(株)・大阪資本市場部次長 |
| 平成 17 | 北村　雅史 | 証券取引法（序章、終章） | 京都大学大学院<br>法学研究科教授 |
| | 堀ノ内　亮 | 証券取引法（証券市場の仕組みとその規制／先物取引と法規制） | 大阪証券取引所・自主規制本部上場ｸﾞﾙｰﾌﾟｻﾌﾞﾘｰﾀﾞｰ |
| | 森　　進 | 証券取引法（株式の発行・流通と法規制／公社債の発行・流通と法規制） | 野村証券(株)・大阪資本市場部次長 |
| | 瀬谷ゆり子 | 証券取引法（証券行政） | 桃山学院大学<br>法学部教授 |
| 平成 16 | 北村　雅史 | 証券取引法（序章、終章） | 京都大学大学院<br>法学研究科教授 |
| | 鬼頭　宏幸 | 証券取引法（証券市場の仕組みとその規制／先物取引と法規制） | 大阪証券取引所・自主規制本部上場ｸﾞﾙｰﾌﾟｻﾌﾞﾘｰﾀﾞｰ |
| | 臼杵　　肇 | 証券取引法（株式の発行・流通と法規制／公社債の発行・流通と法規制） | 野村証券(株)・大阪資本市場部次長 |
| | 小倉　正夫 | 証券取引法（証券取引と独占禁止法） | 神戸学院大学法学部教授 |
| 平成 15 | 小柿　徳武 | 証券取引法（序章、終章） | 大阪市立大学<br>法学研究科助教授 |
| | 松本　良太 | 証券取引法（証券市場の仕組みとその規制／先物取引と法規制） | 大阪証券取引所・市場管理ｸﾞﾙｰﾌﾟﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰ |
| | 紫谷　哲弥 | 証券取引法（株式の発行・流通と法規制／公社債の発行と法規制） | 野村証券(株)・大阪資本市場部企業財務一課長 |
| | 小倉　正夫 | 証券取引法（証券取引と独占禁止法） | 神戸学院大学法学部教授 |
| 平成 14 | 古瀬村　邦夫 | 証券取引法（序章、終章） | 大阪市立大学<br>名誉教授 |
| | 野添　隆治 | 証券取引法（証券市場の仕組みとその規制／先物取引と法規制） | 大阪証券取引所・考査室調査役 |
| | 紫谷　哲弥 | 証券取引法（株式の発行・流通と法規制／公社債の発行と法規制） | 野村証券(株)・大阪資本市場部企業財務一課長 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 小倉　正夫 | 証券取引法（証券取引と独占禁止法） | 神戸学院大学法学部教授 |
| 平成 13 | 古瀬村　邦夫 | 証券取引法（序章、終章） | 大阪市立大学<br>名誉教授 |
| | 野添　隆治 | 証券取引法（証券市場の仕組みとその規制／先物取引と証券市場） | 大阪証券取引所・考査室長 |
| | 本多　圭介 | 証券取引法（株式の発行・流通と法規制／公社債の発行・流通と法規制） | 野村証券(株)・大阪資本市場部次長 |
| | 小倉　正夫 | 証券取引法（証券取引と独占禁止法） | 神戸学院大学法学部教授 |
| 平成 12 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(序章・終章) | 本学名誉教授<br>近畿大学法学部教授 |
| 〃 | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の仕組み・その規則) | ナシ |
| 〃 | 松尾順介 | 証券取引法(公社債の発行・流通と法規則) | 阪南大学　助教授 |
| 〃 | 中村　稔 | 証券取引法(先物取引と証券市揚) | 日本証券経済研究所<br>常務理事・所長 |
| 〃 | 小倉正夫 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 神戸学院大学　教授 |
| 平成 11 | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の仕組み・その規則) | ナシ |
| 〃 | 〃 | 証券取引法(株式の発行・流通と法規則) | ナシ |
| 〃 | 松尾順介 | 証券取引法(公社債の発行・流通と法規則) | 日本証券経済研究所<br>大阪研究所<br>主任研究員 |
| 〃 | 中村　稔 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所<br>常務理事・所長 |
| 〃 | 小倉正夫 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 神戸学院大学　教授 |
| 〃 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(終章) | 本学名誉教授<br>近畿大学法学部教授 |
| 平成 10 | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の仕組み・その規則) | 大阪株式懇談会<br>前事務局長 |
| 〃 | 〃 | 証券取引法(株式の発行・流通と法規則) | 〃 |
| 〃 | 松尾順介 | 証券取引法(公社債の発行・流通と法規則) | 日本証券経済研究所<br>大阪研究所主任研究員 |
| 〃 | 小倉正夫 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 神戸学院大学法学部教授 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 〃 | 中村　稔 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所<br>大阪研究所常務理事 |
| 〃 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(終章) | 本学名誉教授<br>近畿大学法学部教授 |
| 平成９ | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の仕組み・その規制) | 大阪株式懇談会<br>事務局長 |
| 〃 | 尾藤健一 | 証券取引法(株式の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店<br>公開引受部長 |
| 〃 | 川端芳文 | 証券取引法(社債の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店<br>資本市場部長 |
| 〃 | 鈴木恭蔵 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 公正取引委員会事務局近畿中国四国事務所長 |
| 〃 | 中村　稔 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所<br>大阪研究所長 |
| 〃 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(終章) | 本学名誉教授<br>近畿大学法学部教授 |
| 平成８ | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の仕組み・その規制) | 大阪株式懇談会<br>事務局長 |
| 〃 | 尾藤健一 | 証券取引法(株式の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店<br>公開引受部長 |
| 〃 | 川端芳文 | 証券取引法(社債の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店<br>資本市場部長 |
| 〃 | 本城　宏 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 公正取引委員会<br>近畿事務所長 |
| 〃 | 副島孝俊 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所<br>大阪研究所長 |
| 〃 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(終章) | 本学名誉教授近畿大学法学部教授 |
| 平成７ | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の仕組みとその規制) | 大阪証券取引所<br>人事部長 |
| 〃 | 樫原　徹 | 証券取引法(株式の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店<br>公開引受部長 |
| 〃 | 川端芳文 | 証券取引法(社債の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店<br>資本市場部長 |
| 〃 | 副島孝俊 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所<br>大阪研究所長 |
| 〃 | 本城　昇 | 証券取引法(証券取引法と独占禁止法) | 公正取引委員会事務局近畿事務所長 |
| 〃 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(終章) | 本学名誉教授 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | | 近畿大学法学部教授 |
| 平成 6 | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の仕組みとその規制) | 大阪証券取引所文書課長 |
| 〃 | 樫原　徹 | 証券取引法(株式の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店公開引受部長 |
| 〃 | 上田澄雄 | 証券取引法(社債の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店資本市場部　次長 |
| 〃 | 副島孝俊 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所大阪研究所長 |
| 〃 | 大熊まさよ | 証券取引法(証券取引と独占禁止法〉 | 公正取引委員会事務局　近畿事務所長 |
| 〃 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(終章) | 本学名誉教授近畿大学法学部教授 |
| 平成 5 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(序論) | 本学名誉教授近畿大学法学部教授 |
| 〃 | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の仕組とその規制) | 大阪証券取引所文書課長 |
| 〃 | 樫原　徹 | 証券取引法(株式の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店公開引受部長 |
| 〃 | 上田澄雄 | 証券取引法(杜債の発行・流通と法規制) | 野村證券大阪支店業務部次長 |
| 〃 | 副島孝俊 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所大阪研究所長 |
| 〃 | 鈴木　満 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 公正取引委員会近畿事務所長 |
| 平成 4 | 副島孝俊 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所大阪研究所長 |
| 〃 | 樫原　徹 | 証券取引法(株式の募集とその法律実務) | 野村證券大阪支店公開引受部長 |
| 〃 | 上田澄雄 | 証券取引法(公社債市場と法律実務) | 野村證券大阪支店資本市場部　次長 |
| 平成 4 | 古瀬村邦夫 | 証券取引法(序論) | 本学名誉教授近畿大学法学部教授 |
| 〃 | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の機能と法規制) | 大阪証券取引所文書課長 |
| 〃 | 小倉正夫 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 神戸学院大学法学部教授 |
| 平成 3 | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の機能と法規制) | 大阪証券取引所調査課長 |
| 〃 | 小倉正夫 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 公正取引委員会 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | | 近畿事務所長 |
| 〃 | 副島孝俊 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所大阪研究所長 |
| 〃 | 樫原　徹 | 証券取引法(株式の募集とその法律実務) | 野村證券大阪支店公開引受部長 |
| 〃 | 仙石　勲 | 証券取引法(公社債市場と法律実務) | 野村證券大阪支店法人業務部長 |
| 平成2 | 樫原　徹 | 証券取引法(株式の募集とその法律実務) | 野村證券大阪支店公開引受部次長 |
| 〃 | 黒田　武 | 証券取引法(証券取引と独占禁止法) | 公正取引委員会大阪事務所長 |
| 〃 | 中井　宏 | 証券取引法(証券市場の機能と法規制) | 大阪証券取引所調査課長 |
| 〃 | 副島孝俊 | 証券取引法(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所大阪研究所長 |
| 〃 | 仙石　勲 | 証券取引法(公社債市場と法律実務) | 野村證券大阪支店法人業務部長 |
| 平成元 | 黒沼悦郎 | 証券取引法 | 名古屋大学　助教授 |
| 昭和63 | 中井　宏 | 商法特講(証券市場の機能と法規制) | 大阪証券取引所調査課長 |
| 〃 | 清住紳三 | 商法特講(公社債市場と法律実務) | 野村證券大阪支店公開引受部長 |
| 〃 | 中村善昌 | 商法特講(株式の募集とその法律実務) | 野村證券大阪支店資本市場部長 |
| 〃 | 岡本勝美 | 商法特講(先物取引と証券市場) | 日本証券経済研究所大阪研究所長 |
| 〃 | 佐藤一雄 | 商法特講(証券取引と独占禁止法) | 公正取引委員会大阪事務所長 |